

- ① 科研費令和3年度公募
- ② 機構HPのご紹介
- ③ ハゲタカジャーナルに注意

研究をおもしろく、
わかりやすく！

2020年8月25日

発行：研究・イノベーション推進機構

<https://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/>

科学研究費助成事業の令和3(2021)年度公募が間もなく始まります！

今年新型コロナウイルス感染拡大防止のため、科研費審査の遅れなどの影響が出ておりますが、例年どおりであれば、9月1日に科学研究費補助金の公募が始まります。

研究者の皆様、科研費申請の準備は出来ていらっしゃいますか？

[日本学術振興会のHP](#)では、最新の情報が掲載されています。

また、弘前大学の過去の採択状況についても、[こちら](#)で確認できます。

夏の暑さも、間もなく一段落します。

そして、秋と言えば科研費申請！

本学でも[不採択支援事業](#)や[アカデミックチェック](#)など、

さまざまな学内支援事業を行っています。

ぜひ、積極的に活用してください。




研究・イノベーション推進機構ホームページのご紹介



弘前大学研究・
イノベーション推進機構

弘前大学ホームページの下の方にあるこのバナー、クリックしたことはあるでしょうか？

研究や産学連携に関する情報が、随時更新されているんです。

[科研費](#)や、[外部資金情報](#)など、すぐに役立つ情報を掲載！

[共同研究](#)や[受託研究](#)など産学連携に関する情報もここから手に入る他、

[「知的財産取扱いの手引き（学内限定）」](#)もダウンロード出来ます。

さあ、まずはクリックして、いろんな情報にふれてみてください。

粗悪学術雑誌”ハゲタカジャーナル”に注意！

ハゲタカジャーナルとは？

査読誌であることをうたいながら、**著者から論文投稿料(APC)を得ることのみを目的として、適切な査読を行わない、低品質かつ悪質なオープンアクセス形式のジャーナル**です。昨今、急激に増加しており、注意が必要です。

ハゲタカジャーナルに投稿すると

- ・ 著者自身の信頼・評価が低下する恐れがあります。
- ・ 論文の完成度が低くなり、他の研究者から引用される可能性が低下します。
- ・ 投稿料に関してトラブルが発生する恐れがあります。
- ・ 出版社が投稿撤回を認めず、他のジャーナルへの再投稿ができなくなる恐れがあります。

ハゲタカジャーナルへの投稿を防ぐには

健全なジャーナルをまとめた下記のホワイトリスト、チェックリストを参照してください。



ホワイトリスト	Directory of Open Access Journals (DOAJ) ※厳格な審査を通過したOAジャーナルを収録	https://doaj.org
	Quality Open Access Market (QOAM) ※OAジャーナルのAPCや品質に関する情報提供	https://www.goam.eu/journals
	Web of Science ※収録基準を有する文献DB	http://mjl.clarivate.com
チェックリスト	Think Check Submit ※信用できるジャーナルを選ぶためのチェックリスト	https://thinkchecksubmit.org